

別紙

埼玉県産業廃棄物処理業「3S運動」取組事例について

(スマイル賞・セイケツ賞・スタイル賞)

ふりがな 事業者名	とうめいこうぎょうかぶしきかいしゃ 東明興業株式会社	
代 表 者	役職名 代表取締役社長	ふりがな いせ ふみお 氏 名 伊勢 文雄
担当者部署・職・氏名 管理部 業務課 小島 健司		
所在地/ 連絡先	〒 177-0032 東京都練馬区谷原1丁目12番10号	
	TEL : 03-5910-2771	FAX : 03-5910-2700
	E-mail :	
希望するものを ○で囲んでください	<input checked="" type="radio"/> スマイル賞 <input checked="" type="radio"/> セイケツ賞 <input checked="" type="radio"/> スタイル賞	
登録証交付 年月日	年 月 日	社員数 (140人)
活動の内容 (取組実施内容を詳しく記入してください。社員の方の参加者数、活動回数、地域住民向けの活動などを具体的に記入してください。 別添を添付いただいても差し支えありません。 <p>年に3回、工場内における産業廃棄物(処理前・処理後)ヤードの堆積をゼロにする活動を行っております。</p> <p>【堆積ゼロ】を行う理由・目的は、毎日工場に搬入される産業廃棄物の中間処理が、電子・紙を問わずマニフェストの処理完了を担保するために実施しております。年に3回堆積ゼロを行うことにより日々、必要以上に産業廃棄物を堆積させずに処理する事を意識して業務に従事するようになりました。</p> <p>品質面における効果として、堆積ゼロを行い選別場所のスペースを確保する事により多種多様になっている建設廃棄物・リサイクル先の仕様毎に選別・保管する事が可能になりリサイクル率向上の一因となっています。</p> <p>環境面では、堆積をゼロにする、普段から過剰に堆積させないことにより、廃棄物の飛散・粉じんの発生を抑制する事ができます。</p> <p>安全面においては、選別場のスペースを確保する事により死角を減らし、重機・車両と選別員が接触するリスク、作業員同士が接触するリスク、作業員が選別した廃棄物(長物・重量物)との接触等様々なリスクの低減が図れます。</p> <p>堆積ゼロを始めて8年が経過しましたが、始めた当初は今までやったこと、考えたこともないことで、どうやればいいのか分からず試行錯誤の日々でした。しかし、今ではすっかり定着し、選別作業に従事している作業員においては、全員で協力して目標を達成し、結束を深めるいいイベントとして捉えております。今後も品質・環境・安全・職場環境の向上の為、続けていきたいイベントです。</p>		



PRポイント（他に先駆けた活動、独創性のある活動、社員への3S運動の浸透度、他の団体の目標となるような活動、継続的に続けている活動、県民に対するPRなどについて詳しく記入してください。）

産業廃棄物中間処理の安心・安全・透明性を担保するために、業界に先駆けて開始した【堆積ゼロ】。近隣住民の方、排出事業者様、社員に広く浸透した活動になっています。

※ 活動内容、PRポイント等は、記入欄が足りない場合は、適宜別紙を付けてください。また、記載した活動内容のわかる書類があれば添付してください。（活動の様子が分かる写真を必ず1枚以上添付してください。）

※ 希望する賞（スマイル賞・セイケツ賞・スタイル賞）全部に○を付けることも可能です。その場合、1枚ずつ写真を添付してください。